

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成27年11月25日（水）

■福祉サービス事業者情報

名 称	特別養護老人ホーム 岸津苑	種 別	特別養護老人ホーム
代表者氏名	苑長 山本 治	開設年月日	昭和54年11月1日
設 置 者	社会福祉法人 周陽福祉会	定員（利用人数）	88名
所 在 地	〒747-0011 防府市岸津2-24-20		
電 話 番 号	0835-24-0511	FAX番号	0835-25-1238
ホームページアドレス	kisi747@c-able.jp		

■総 評

全体を通して（事業所の優れている点、独自に工夫している点など）
◇特に評価の高い点 法人の事業拡大に伴う職員異動、新人職員の採用、さらに、社会福祉法人を取り巻く厳しい環境下、組織の改革を喫緊の課題として捉え、今回第三者評価を受審されたことを、先ず高く評価する。 さらに、利用者の重度化が進む中、当施設が医療との強固な連携のもと、利用者を尊重した終末期ケア、感染防止対策等の医療的側面を重視したサービス提供及び食事の提供を行い、徹底した健康管理が行われていることは、利用者及び家族にとって大きな安心が確保されるサービス提供と高く評価する。 ◇改善を求められる点 先ず、法人の理念・基本方針の周知徹底を図ること。そして、客観的な現状分析に基づく中長期計画を策定し、それを踏まえた実行可能な単年度計画を立て実践する等、PDCAを回していただきたい。 人材確保が困難な時代ではあるが実習生受け入れをチャンスとして捉え、人材確保と職員教育・育成に努めていただきたい。そのために、全ての改革・改善に対するマネジメントシステムを構築し、実践していただくことを期待する。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

初めての受審でしたが、「ありのまま」の現状を外部の客観的な目線でみていただくことが、自ら振り返る格好の機会となり、それが今後の大きな成長の糧になるとの思いから、一切の事前準備をせずに臨ませていただきました。 おかげさまでの確で有意な多くのご指摘を賜りましたので、職員一同日々改善に努め、ご入居者はじめ地域の方々からよりいっそう信頼される施設を目指してまいります。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	0	b	4	c	5	Na	0
理念・基本方針を明文化し、様々な方法で周知に努めている。さらに、管理者は経営を取り巻く外部環境を的確に把握し、その中から、サービスの質の向上に向けての取り組みの必要性を実感し、改革に向けての強い意欲を持ち、改革に着手している。 今後は、理念・基本方針が職員の日常業務の行動規範に基づく働きかけを行うこと。そして、サービスの質の向上に向けての具体的な取り組みシステムを構築し、中長期計画に基づく単年度計画を立案し、実践することが大切かと思う。								

II 組織の運営管理	a	1	b	14	c	3	Na	0
実習生の教育・育成に対する取り組みが積極的に行われている。介護職の人材確保困難な現況下、実習生教育・育成の機会を次世代の人材確保に繋げていただきたい。施設長は施設及び利用者・職員に深い思いを寄せ、施設環境整備、職員処遇の改善に努力しているが、新人職員も増えた現在、職員教育体制を整備し、職員ひとり一人に対する教育訓練を徹底していただくことを期待する。								

III 適切な福祉サービスの実施	a	7	b	7	c	4	Na	0
利用者を尊重した福祉サービス提供について基本姿勢を明示し、勉強会を開催する等、積極的に取り組んでいる。それをふまえて、サービス実施計画策定の体制を確立し、サービス策定に取り組んでいる。定期的な見直し等、PDCAを正確にまわしている。さらに、徹底した感染症予防対策に取り組み、利用の安全確保に努めている。今後は利用者・家族の要望をさらに反映したサービスが提供できるよう、意見聴取方法や情報交換の仕組みを構築していただき、今以上の利用者満足に繋げていただきたい。								

IV 良質な個別サービスの実施	a	7	b	19	c	8	Na	0
施設職員、嘱託医、協力病院の強固な連携の下、利用者の健康管理が適切に行われ、終末期ケア、緊急時の対応も万全であることは、利用者および家族の信頼及び安心確保と高く評価する。今後は限られた生活空間の下、利用者の尊厳が保たれる設備整備・改善を希望する。あわせて、利用者ひとり一人に対する個別ケアの実践及び機能回復訓練、余暇活動に取り組まれることを望む。								